

氏名 高橋 峻也(たかはし しゅんや)



Profile

氏名 高橋 峻也(たかはし しゅんや)
所属 トヨタ自動車
記録 やり投げ 61m 24cm=日本記録
障害 右上肢機能障害(F 46クラス)
出身 鳥取県(崎津小-美保中-境高等学校-日本福祉大学)
指導 久保 浩司 コーチ
テーマ 『障害を武器に』(自己啓発)
『健常者の中で戦ってきた人生』(スポーツ)
『障がいが成長させてくれた』(人権)

【高橋選手より】

3歳の頃、脊髄炎の影響で右腕の自由を失う。小学2年生から高校卒業までの11年間、野球部に所属した。メジャーリーガーのジムアボット選手を見本にして、グラブスイッチ(左腕で捕球して左腕で送球)を取得し、片腕でプレーした。高校3年時の夏に、鳥取県代表として9年ぶりに、甲子園に出場を果たす。その後、日本福祉大学教授の三井氏からの連絡がきっかけとなりパラ陸上競技に出会う。肩の強さに自信があり、やり投げを始める。陸上競技人生を開始し、1年目から日本代表に選出。その後、2019年、2023年、2024年世界パラ選手権に出場し全大会で入賞。2023年アジアパラ大会入賞、2024パリパラリンピックでは6位入賞を果たす。2022年の国内大会では、61m 24cmの記録で優勝を果たし、5年ぶりの日本記録を樹立し、世界ランキング3位になる。現在は、ロスパラリンピックでメダル獲得に向けて、日々、競技力向上を目指して練習に取り組んでいる。競技以外でも、所属しているトヨタ自動車が主催する障害者スポーツ復興イベント、県、市が主催する講演会活動等に積極的に参加をして障害者スポーツの認知度向上に取り組んでいる。